

宮田小学校建て替え事業に関する地域説明会について

以下のとおり、地域説明会を開催しました。

1 日 時 令和8年1月24日(土)10時00分から11時00分

2 会 場 市川駅南公民館 3階 視聴覚室

3 出席者 27名

4 説明の概要

宮田小学校の建て替えにあたり、以下のとおり説明しました。

(1)建物の計画について

- ①宮田小学校建て替え計画の全体スケジュールについて
- ②建物の平面計画と立面計画について

(2)今後のスケジュールについて

(3)工事中の学校運営等について

- ①プール解体時、新校舎建築時、新校舎供用～既存校舎解体時、既存校舎解体時、外構工事時それぞれの工事エリアや動線、仮設整備について説明
- ②子供たちの運動場所の確保対策の為に既存校舎の屋上を整備することを説明

(4)通学路の変更及び安全対策について

- ①児童の通学動線が東側に集中するので安全対策として交差点に交通誘導員を配置
- ②工事中の児童の分散と動線を考慮して、昇降口を移設することを説明

5 意見等

(1)工事について

質問の要旨	市の回答
東側道路のセットバックはどのタイミングでやる予定か。	外構工事の時に施工予定である。
建物を解体するときにアスベストや粉じんが出ると思うが対策はされるのか。	養生や湿潤等を行い対策する。
夜間工事はやめて欲しい。	工事時間は8時から17時までの予定。
東側道路を利用しているが、外構工事等で車の出し入れに支障が無いように計画してほしい。	車の出し入れができるように計画を行う。
出来るだけ工事を早く完成させ、供用を早めて貰いたいと思っている。 校舎の引っ越しを春休みから夏休みに変更した理由はなぜか。	引っ越し期間の変更理由は、引っ越しの手間と工程的な問題の両方である。

(2)交通誘導について

質問の要旨	市の回答
交通誘導員は誰がやって、時間帯はどのあたりを予定しているのか。	交通誘導員は工事を受注した施工業者が手配する。 時間帯は児童の通学時間を予定している。
ゆうゆうロード側の交差点にも交通誘導員を配置してほしい。	引き続き検討する。
ゆうゆうロードは車や人が頻繁に通る場所である。西門から工事車両が出入りすると思うが、工事中にどういことが懸念されて、またそれに対してどういう対策が講じられるのか。	西門から工事車両が出入りすることで懸念される問題は、歩行者や自転車との接触である。その対策として、交通誘導員を配置して交通整理を行う。 また、多くの工事車両が出入りすることにより道路に工事車両が滞留してしまうことも考えられるが、交通誘導員と連携を取りながら渋滞にならないような工夫を検討していく。

(3)グラウンドについて

質問の要旨	市の回答
大洲小での体育の授業はどのくらいの頻度でやることを考えているのか。運動会とかイベントごとの時だけの使用を考えているのか。	体育の授業は主に体育館で行う予定である。 大洲小のグラウンドの利用について、基本的には運動会やスポーツテストなどのイベント利用で考えている。
なぜ体育の授業が体育館で全部やるのが十分だという判断になったのか。	保健体育課との協議で体育館を使用することで運動量が確保できるという判断になった。
運動時間の確保について我慢を強いるのだからその代わりに他の科目の授業を充実させるとかバランスを取ってほしい。	ご意見を参考に出来る限りのことを検討する。
放課後子ども教室や学童の外遊びはある程度確保されていると思うが時間としては今のまま変わらないのか。また、グラウンドが使用できないことで遊具が使えなくなると思うが、代案はあるのか。	プール解体後の跡地と現グラウンドに新しい校舎を建てるのでグラウンドを使用した外遊びはできなくなる。その時間の屋上や体育館の使用については検討をする。
グラウンドが使用できないことについて、使用できない代わりにアイディアは教育委員会の中で本当にもうないのか。	引き続き検討する。

(4)プールについて

質問の要旨	市の回答
プールは新しい校舎にはできないのか。	新しい校舎にプールは設置しません。 プールの授業は近隣の民間施設を利用する予定である。
プール利用の為に民間施設が遠方の場合の移動リスクはどのように考えているのか。	遠方の場合はバスで移動するという事も考えている。

(5)特別教室棟の敷地について

質問の要旨	市の回答
特別教室の跡地の利用方法はどうか考えているのか。	解体後は更地になる。その後の利用方法は未定。